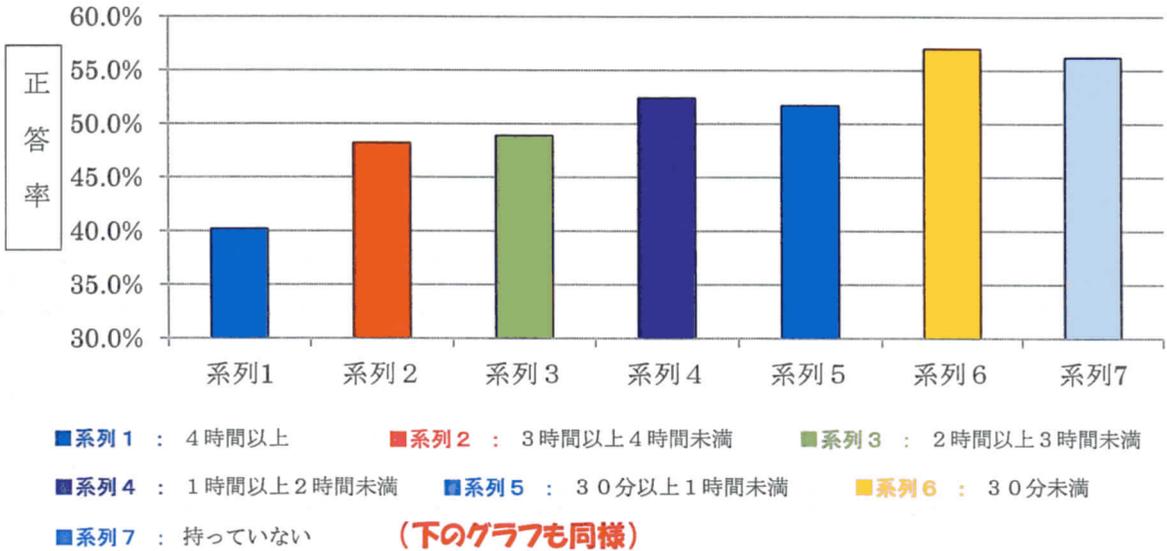


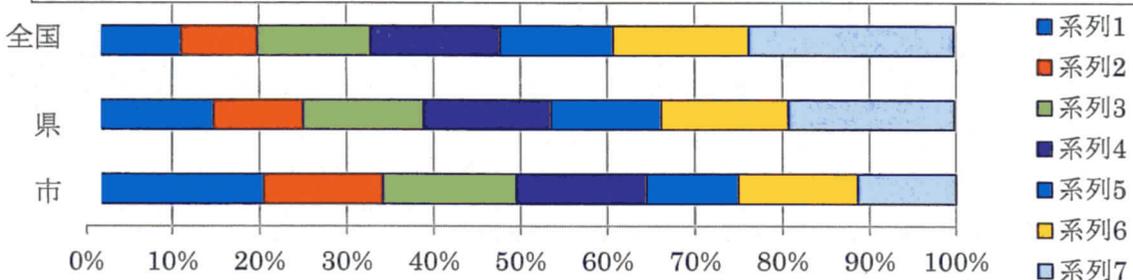
スマホ等の使用について考えましょう！

(平成26年度全国学力・学習状況調査結果から)

① 携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットの利用時間と中学校数学Bの正答率との関係 (平成26年度 岩出市立中学3年生)



② 携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットの利用時間 (平成26年度 市町村立中学校3年 全国・和歌山県・岩出市の比較)



① のグラフのような特徴は、国語も同じです。このような傾向は、テレビ等視聴時間やゲームをする時間についても当てはまります。また、小学校でも同様です。

② のグラフからは、岩出市の生徒は、全国や和歌山県平均に比べてスマホ等の利用時間が長く、短時間利用 (または持っていない) にとどめる生徒は少ないことがわかります。テレビ等視聴時間やゲームをする時間についても同様の結果が出ています。

学力の問題だけではなく、スマホ等の不適切な使用により犯罪に巻き込まれたり「いじめ」につながったりする事案が急増しています。

- ・子どもがスマホ等をほしがるからといって安易に与えず、本当に必要な物かどうかよく検討しましょう。
- ・スマホ等を持たせる場合は、フィルタリングサービスを利用しましょう。
- ・友達や家族と十分話し合い、夜10時以降は利用しないなどスマホ等の利用ルールを決め、確実に守らせましょう。
- ・スマホ等は便利な物であると同時にリスクを伴うものであるという認識をもち、保護者の責任において利用状況等を管理しましょう。